



平成14年12月13日
日本原子力発電株式会社

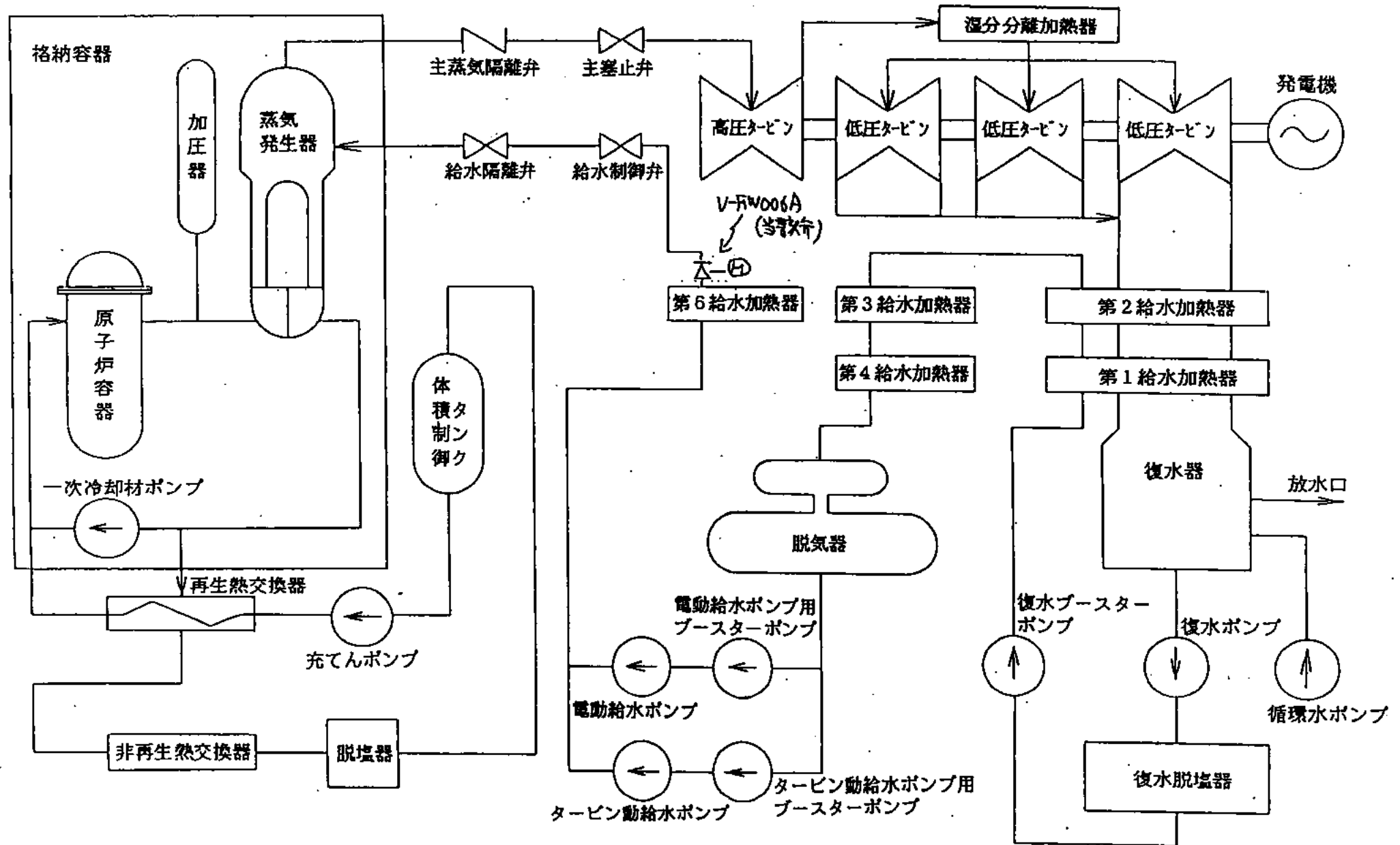
敦賀発電所2号機 A高圧第6給水加熱器給水出口弁逃がしライン付近からの
わずかな蒸気漏えいについて

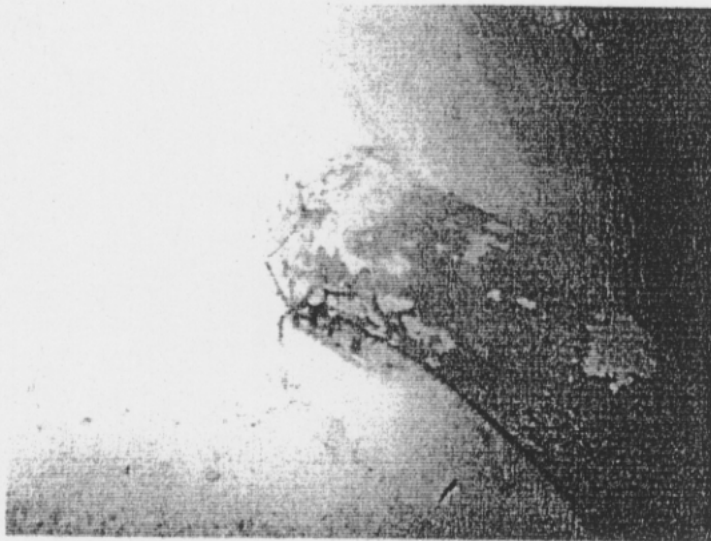
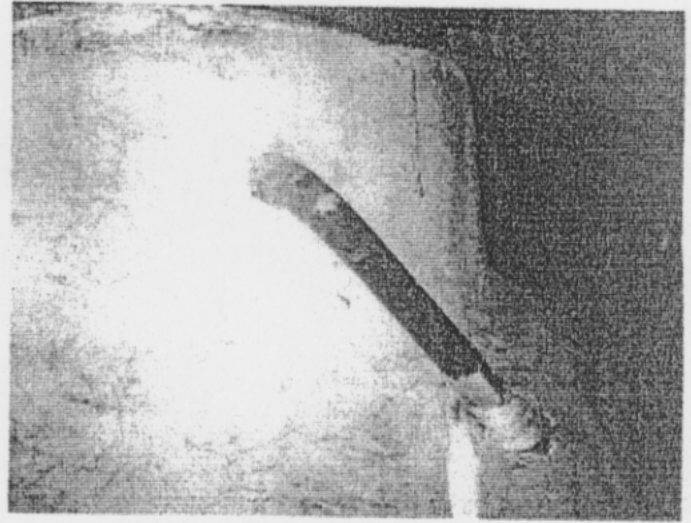
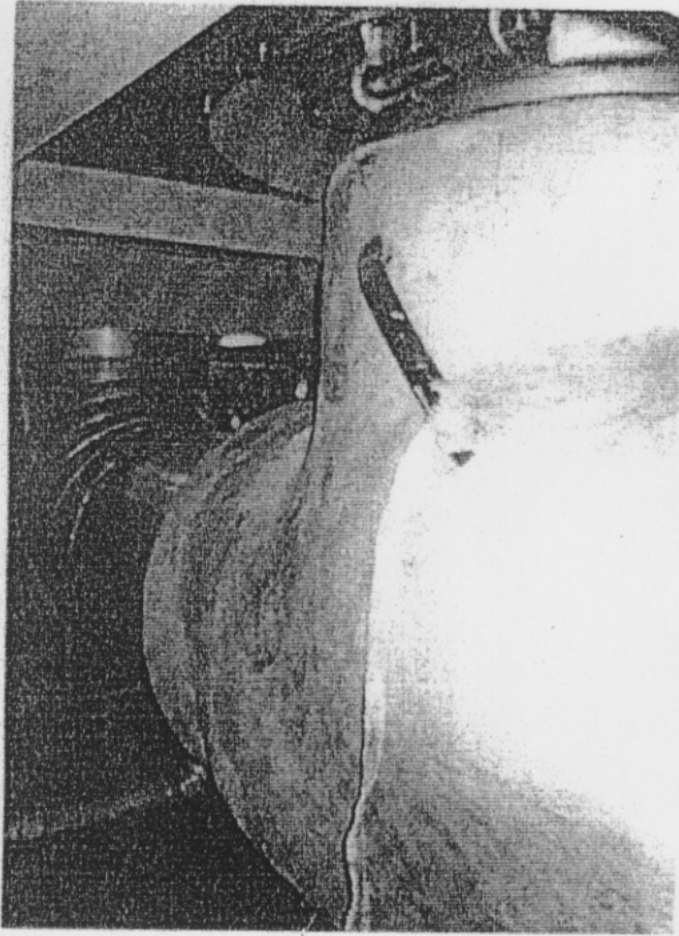
当社、敦賀発電所2号機は平成14年12月12日に発生したタービンN○2軸受付近高圧ケーシング部からの発火に伴い、同日21時に原子炉を手動停止し、12月13日14時時点で高温停止状態にありますが、同日、火災後のパトロールにおいて、12時30分頃、A高圧第6給水加熱器給水出口弁（以下6Aヒータ給水出口弁）の逃がしライン付近から僅かな蒸気の漏えいがあることを当社運転員が発見しました。当該逃がしラインの6Aヒータ給水出口弁との接続部は同出口弁弁箱に塗布された保温材に埋もれており、蒸気漏えい箇所は確認できない状況にあります。このため、今後系統隔離後、保温材を剥がし蒸気漏えい箇所を特定することとします。尚、本事象に伴う周辺環境への放射能の影響はありません。

以上

添付資料 漏洩箇所説明資料

敦賀発電所2号機 主要系統概略





〈参考〉

